

# 2015年4月ネパール地震(Gorkha地震) 災害情報利活用



災害リスク研究ユニット 主幹研究員 伊勢 正

## 調査目的は？

災害リスク研究ユニットでは、これまで被害情報や対応状況などの災害情報を利活用するシステムの研究開発を進めてきました。

ネパールのような発展途上国において、災害情報利活用システムの導入を検討する際の基礎資料とすることを目的とし、今回の地震における情報収集や共有の仕組み、通信状況、情報リテラシー、防災関係機関の活動能力など、災害情報の利活用について、現地インタビュー調査を実施しました。

## インタビュー対象はどんな人？

インタビュー調査は、中央官庁職員からテント生活を送る被災者、あるいは被災者を支援する宗教団体関係者NPOスタッフ、また国連関係機関やJICA（(独)国際協力機構）職員など、様々な立場の人々を対象に実施し、災害情報の利活用による全体像の把握に努めました。また、首都カトマンズ周辺だけでなく、5月12日に最大余震が発生したドラカ郡にも赴き、被災者へのインタビューを実施しました。

## 発災前の防災啓発状況

一部の団体が防災啓発活動を展開しているようですが、一般的なネパール人の間では、ハザードマップはほとんど認識されていません。また、地震発生時の初動対応など基礎的な防災知識も浸透しておらず、最低限の防災啓発活動

も行き届いていないというのが現状でした。

## 発災直後の通信および電力事情

日本と同様に、一般市民の間では携帯電話が最も活用される通信手段です。カトマンズ中心部では、発災直後20分程度は通話できた地域もあったようですが、30分を過ぎたあたりから輻輳しはじめ、概ね半日（5～6時間）で回復したようでした。ただし、カトマンズ盆地周辺であっても、復旧までに3週間程度を要した地域も存在したようです。またインターネット回線は、カトマンズ中心部では、数時間程度使えなくなったものの、大きな被害はなく、市民の情報収集源として活躍したようです。

電力については、カトマンズ中心部では数日から1週間で回復しており、比較的早期の回復を果たしていますが、今回の地震では発電、送電の施設はほとんど被害がなく、配電設備のみの被害であったことに留意する必要があります。

また、カトマンズ以外の地域として、5月12日に大きな余震が発生したドラカ郡チョリコットでは、インタビュー調査の2日前（5月27日）に回復したという証言もあり、地域によって大きな違いがあるようです。

## 中央政府レベルでの情報共有

ネパール政府と各国政府機関との情報連携

など、中央政府間レベルの情報共有については、国連人道問題調整事務所 (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs) が中心となり開発したクラスター (CLUSTER) ・システムを用いて実施されています。しかしながら、ネパール政府の能力に限界があるため、国連が代行して運用しているのが実情のようです。



病院のネットワークを活用した傷病者把握の仕組みを説明する政府研究機関の職員

## 地方政府レベルでの情報共有

カトマンズ市では、35区に対して71人のエンジニアが、Lalitpur市では、30区に対して17人のエンジニアが建物被害の状況把握の対応にあたりました。こうして集められた情報は、主に携帯電話を活用して郡役所 (District Administration Office) に報告されています。



Lalitpur市へのインタビュー調査の様子

## 被災者への情報提供

中央政府間レベルにおいては、上記に示すよ

うにクラスター (CLUSTER) ・システムを用いた情報の利活用が実施されていますが、長期にわたる政治不安などから地方政府の機能が低下しており、被災者支援は十分に行き渡っていないのが現状です。政府から提供される情報が不足していることから、住民はより多くの情報を求め、心理的安定を計ろうとしていました。

## 今回の特徴

今回の地震被害の大きな特徴の一つとして、地震発生後に、余震による建物の倒壊を恐れて、多くのネパール人が屋外で寝泊まりをするという事態が1か月以上続いたことです。これにより、盗難や健康被害が頻発する事態となってしまいました。

## まとめ

今回のインタビュー調査により、中央政府間レベルにおいては、国連の支援を受けながら災害情報の利活用が図られていました。その一方で、1990年の民主化および2006年の内戦停戦以降の混乱など、様々な動乱の結果として地方政府の機能が低下しており、この影響で被災者への対応に大きな課題があることが明らかになりました。



カトマンズ市内避難所でテント生活を送る家族へのインタビュー調査の様子